

「運動会大成功の裏には！」



校長 鈴木 正彦

さわやかな初夏を迎える季節となりました。不順な天候が続き開催が危ぶまれましたが、二葉小学校では5月29日(土)に無事運動会が行われました。

運動会スローガン「練習も 本番も 全力を出し切れ 二葉っ子」を掲げて、応援団長のリーダーシップのもと、赤組、白組に分かれて、精一杯走り、応援し、すばらしい運動会となりました。

1年生は、学校で全力で走る姿を初めておうちの人に見ていただきました。6年生は小学校生活最後の運動会となり、「第38代目 安兵衛 木遣り、安兵衛太鼓・二葉太鼓」を披露しました。2年生から5年生も全力で取り組みました。まさに一人一人が主役の運動会でした。

得点についても競技種目が終わるごとに赤白のリードが変わり、最後の最後まで勝敗が分かりませんでした。後半の高学年全員リレーは手に汗握る展開となり、応援にも自然と熱が入りました。今年度は白組が勝ちましたが、どちらが勝ってもおかしくない運動会でした。二葉小学校のみなさん、本当によくがんばりました。

新生活様式の中ではありましたが、保護者、地域の方々のたくさんの御声援、ありがとうございました。

ところで、令和3年度も大成功の運動会でしたが、なぜ、大成功できたのでしょうか。私(校長)は大きく2つあると思います。

一つは、運動会スローガンにあるように、二葉小学校の皆さん一人一人が練習や本番に全力を出し切ったからです。皆さんの一生懸命さが実を結びました。

それではもう一つは何だと思えますか？

それはこの運動会を大成功に導くための、多くの支えがあったからです。

最初に、5・6年生の支えです。5・6年生は運動会の応援の計画、練習、当日は競技をスムーズに行う係活動、競技の合間を縫っての応援等、運動会を盛り上げてくれました。また、前日、当日の準備・後片付けも行いました。この準備や後片付けがなければ、そもそも運動会は実施できませんでした。

5・6年生の、みなさん本当にありがとう。

他にも競技のスムーズな進行のために、朝早くからPTAの方々からもお手伝いをしていただきました。お陰様で滞りなく運動会を終えることができました。

ありがとうございました。

華やかな表舞台(運動会の大成功)の裏には、目立たないところでそれを支えている人々が必ずいることを思い出してください。そして、それらの人々に感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。



